

-----5月28日-----

※ 今週のアウトルック(5/28～6/1)

先週は結果的にはドル、円買い傾向が強くなる週となりました。週初こそ、ギリシャ情勢の一服感からリスクオン状況が見られたものの、買い戻し一巡後は再びリスクオフ傾向が強くなりました。週末にかけてクロス円は、もう一段の下落トレンドを示すようなチャート状況になっている通貨ペアが目立ってきたようにも思います。

ドル円は膠着感が強い中、79円のサポートラインが堅い状況になっています。リスクオフセンチメントの中、ドル売りよりドル買いが先行しているようで、しばらくは79円から80円の膠着状況が続くかもしれません。

ドル円の予想レンジは79円から80.5円です。

ユーロは少しまずい状況になってきたかもしれません。ギリシャ情勢の結末が見えない中、ユーロに与える影響が計りしれず、ドル買い戻しの流れが継続しています。ユーロドルが1.26を割ってしまったことにより、週初の買い戻しがあまり入らなければ、1.2を目指すような展開になる可能性もあるように思います。その場合、ユーロ円も97円を目指すような状況になる可能性が強いかもかもしれません。

ユーロ円の予想レンジは97円から102円です。

ポンド円はこのところユーロの影響を強く受けています。このままユーロドルが1.2を目指すような状況になってしまえば、ポンド円も120円を目指すような可能性も否定できないかもしれません。

ポンド円の予想レンジは120円から127円です。

今週もギリシャ情勢や、EC諸国の情勢に大きく為替は振り回されそうです。ただ、ひとたび少しでも安心感が広がれば買い戻しも速そうなので注意が必要です。

* 免責事項 *

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。